

令和6年第2回宇都宮市公平委員会

日 時 令和6年5月24日(金)午後4時00分
場 所 宇都宮市役所 執行部棟4階 懇談室

令和6年第2回宇都宮市公平委員会次第

令和6年5月24日（金）午後4時00分
宇都宮市役所 執行部棟4階 懇談室

- 1 開 会
- 2 議事録署名委員の指定
- 3 議事日程の説明
- 4 議 事
日程第1 議案第4号 宇都宮市教職員協議会の登録事項の変更について
- 5 その他
- 6 閉 会

議案第4号

宇都宮市教職員協議会の登録事項の変更について
宇都宮市教職員協議会の登録事項を届出どおり変更する。

令和6年5月24日提出

委員長 橋本賢二郎

登録事項の変更届 別紙のとおり

登録事項の変更届

令和 6年 5月 14日

宇都宮市公平 委員会様

宇都宮市 教職員協議会

会長 大島 陽平



職員団体の登録に関する条例第4条第1項の規定に基づき、次の通り登録事項の変更を届けます。

1 変更事項

(1) 役員の変更 別紙(1)のとおり

2 変更の事由

(1) 役員の変更 規約第20, 21条による役員改選

3 変更の事由が生じた日

令和 6年 5月 10日

証明書

令和 6年 5月 14日

宇都宮市公平 委員会様

宇都宮市 教職員協議会

会長 大島 陽平



登録申請にかかる次の事項については、地方公務員法第53条第3項の規定にしたがい、決定されたことを証明します。

1 申請の事項

(1) 役員の選出

2 投票の日および場所

(1) 役員の選出 令和 6年 4月 15日

会員の所属する各学校

3 投票の結果

(1) 役員の選出 別紙(2)のとおり

別紙(1)

役員の改選について

イ 新役員名簿

(○印は新役員)

令和6 年度

役職名	氏 名	住 所(勤務先)	勤 務 校	職 名
会 長	大島 陽平	宇都宮市針ヶ谷1-18-21	新田小	教 諭
副 会 長	石川 裕一	宇都宮市中岡本町2623	岡本小	教 諭
副 会 長	長谷川 峻	宇都宮市下栗町963	横川東小	教 諭
副 会 長	岩田 牧子	宇都宮市石井町2800-42	陽東中	養護教諭
事務局長	木村 智行	宇都宮市峰3-20-17	峰小	教 諭
○事務局次長	三沢 篤史	宇都宮市新里町丁292	国本西小	教 諭
○事務局次長	河原 大輝	宇都宮市横山町411-3	豊郷北小	教 諭
事務局次長	澁谷 三千代	宇都宮市下田原町1722	田原中	栄養教諭
○事務局次長	横山 朋子	宇都宮市今泉町47-2	陽北中	事務長
監 事	西谷 由季乃	宇都宮市緑3-3-12	緑が丘小	教 諭
監 事	檜原 正行	宇都宮市駒生町3364-29	宝木小	主 任
監 事	上野 真実	宇都宮市西刑部町444	瑞穂野南小	養護教諭

ロ 旧役員名簿

役職名	氏 名	住 所(勤務先)	勤 務 校	職 名
会 長	大島 陽平	宇都宮市針ヶ谷1-18-21	新田小	教 諭
副 会 長	石川 裕一	宇都宮市緑3-3-12	緑が丘小	教 諭
副 会 長	手塚 栄介	宇都宮市元今泉1-7-29	今泉小	教 諭
副 会 長	岩田 牧子	宇都宮市天神1-1-42	旭中	養護教諭
事務局長	木村 智行	宇都宮市峰3-20-17	峰小	教 諭
事務局次長	西谷 由季乃	宇都宮市緑3-3-12	緑が丘小	教 諭
事務局次長	長谷川 峻	宇都宮市下栗町963	横川東小	教 諭
事務局次長	加藤 亜季子	宇都宮市石井町2800-42	陽東中	主 任
事務局次長	澁谷 三千代	宇都宮市下田原町1722	田原中	栄養教諭
監 事	萩島 千晴	宇都宮市下栗町963	横川東小	教 諭
監 事	檜原 正行	宇都宮市駒生町3364-29	宝木小	主 任
監 事	上野 真実	宇都宮市西刑部町444	瑞穂野南小	養護教諭

別紙(2)

役員を選出について

- 1 投票日 令和 6 年 4 月 15 日
- 2 投票の場所 会員の所属する各学校
- 3 構 成 員 1,873 人
- 4 投票総数 1,464 票
- 5 信任投票による開票結果

役職名	氏 名	投票(信任)数
会 長	大島 陽平	1,464
副 会 長	石川 裕一	1,464
副 会 長	長谷川 峻	1,464
副 会 長	岩田 牧子	1,464
事務局長	木村 智行	1,464
事務局次長	三沢 篤史	1,464
事務局次長	河原 大輝	1,464
事務局次長	澁谷 三千代	1,464
事務局次長	横山 朋子	1,464
監 事	西谷 由季乃	1,464
監 事	檜原 正行	1,464
監 事	上野 真実	1,464

令和6年4月2日

学校理事 各位

宇都宮市教職員協議会選挙管理委員会
委員長 小堀 仁也

令和6年度 宇都宮市教職員協議会役員選挙公示について

このことについて、裏面のとおり公示しましたので、貴校会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、本会役員の立候補に関する所定の届け出用紙は、選挙管理委員会事務局（宇都宮市立峰小学校）にございますのでご請求ください。

また、立候補の締め切りは4月8日（月）午後4時必着とし、選挙管理委員会事務局（宇都宮市立峰小学校 木村 智行）まで提出されるようお願いいたします。

なお、送付が遅れる場合もあるようです。緊急の場合はFAX（事務局 峰小028-651-2071）でお知らせください。

記

1. 立候補受付開始 令和6年4月2日（火）
2. 立候補受付締切 令和6年4月8日（月）午後4時まで

令和6年4月2日

令和6年度 宇都宮市教職員協議会役員選挙公示

令和6年度の本会役員選挙を本会規約第20条・21条及び役員選挙規則のさだめるところにより下記によって行いますので、公示いたします。

宇都宮市教職員協議会選挙管理委員会
委員長 小堀 仁也

記

- | | | |
|-----------|--------------|----|
| 1. 選挙期日 | 令和6年4月15日（月） | |
| 2. 役員及び人数 | 会長 | 1名 |
| | 副会長 | 3名 |
| | 事務局長 | 1名 |
| | 事務局次長 | 4名 |
| | 監事 | 3名 |

宇都宮市教職員協議会規約

第1章 総 則

第1条 この会は宇都宮市教職員協議会という。

第2条 この会の事務局を会長指定の学校内におく。

第3条 この会は、教職員が教育に専念し、教育効果を高めるため、教職員の勤務条件の改善を図り、宇都宮市教育の振興に寄与することを目的とする。

第4条 この会は、目的達成のために次の事業を行う。

- 1 教職員の勤務条件の改善に関すること
- 2 教職員の福利厚生に関すること
- 3 宇都宮市教育の振興に関すること
- 4 他の教育諸団体との連絡提携に関すること
- 5 その他目的達成に必要なこと

第2章 組 織

第5条 この会は、宇都宮市立小・中学校に勤務する教職員（地方公務員法第52条第3項ただし書きに規定する管理職員等を除く）をもって組織する。

第6条 この会は、必要に応じ部会を設けることができる。

第3章 機 関

第7条 この会に決議機関として総会、評議員

会を、執行機関として理事会、常任理事会をおく。

第8条 総会は、最高決議機関で、毎年1回開き、会長がこれを招集する。

臨時総会は、評議員会の要求があったとき、または理事会で必要と認めるとき、会長がこれを招集する。

第9条 総会は、全会員で構成し、次のことを決める。

- 1 規約の改正に関すること
- 2 予算の決議、決算の承認に関すること
- 3 会の事業に関すること
- 4 会の解散に関すること
- 5 他の団体への加入および脱退に関すること
- 6 その他必要な事項

第10条 評議員会は、総会に次ぐ決議機関で、必要に応じ会長が招集する。

第11条 評議員会は、所属する学校の会員が平等に参加し、直接かつ秘密投票によって多数決で選挙された評議員によって構成する。

評議員は、各学校ごとに1名とし、30名を超えるごとに1名を増すものとする。

第12条 評議員の任期は1年とし、再選を妨げない。

第13条 評議員は、次のことを決める。

- 1 総会より委任された事項

- 2 緊急事項
- 3 予算の更正
- 4 規則, 細則

第 14 条 理事会は、監事を除くその他の役員をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

第 15 条 理事は学校単位に 1 名選出する。理事の任期は 1 年とし、再選を妨げない。

第 16 条 理事会は次のことを執行する。

- 1 総会および評議員会の決議事項に関すること
- 2 総会および評議員会に提出する議案に関すること

第 17 条 常任理事会は、理事の互選による若干名の常任理事と監事を除くその他の役員をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

第 18 条 常任理事会は次のことを執行する。

- 1 会務および緊急事項に関すること
- 2 理事会から委任された議案に関すること

第 19 条 各会議は構成員の過半数で成立し、議長はその都度会議の構成員の中から選出する。議決は多数決によるものとし、可否同数のときは議長が決める。

ただし、第 9 条第 1 号および第 4 号から第 5 号に規定する事案については、構成員の直接、無記名投票による全員の三分の二以上の多数決によって決める。

第 4 章 役員

第 20 条 この会に次の役員をおく。

会 長	1 名
副 会 長	3 名
事 務 局 長	1 名
事務局次長	4 名
常 任 理 事	若干名
監 事	3 名

第 21 条 前条の役員は（常任理事を除く）、会員の直接秘密投票により、投票者の過半数の得票を得なければならない。

前項の選挙の手続きは、別に定める。

第 22 条 役員（監事を除く）および監事の任期は 1 年とし、再選を妨げない。

第 23 条 役員の任務は次のとおりとする。

会長は会務を掌握し、会を代表する。

副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その代理をする。

事務局長は、会長の指示を受け、会の事務を処理する。

事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長に事故あるときは、その代理をする。

常任理事は、会務を分掌する。

監事は、会計の監査を行う。

第 5 章 事務局

第 24 条 この会に事務局をおく。

事務局に次の帳簿をおく。

- 1 規 約
- 2 議事記録
- 3 財産目録
- 4 会 計 簿
- 5 会員名簿

- 6 役員名簿
- 7 事業記録
- 8 その他必要な帳簿

第6章 会 計

第25条 この会の経費は、会費その他の収入をもってこれにあてる。

会費の負担額は総会で決める。

第26条 この会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

第7章 加入・脱退・統制

第27条 この会に加入または脱退しようとする者は、文書で会長に届出ることによって効力を生ずる。

第28条 会員で本会の名誉を棄損し、または趣旨に違反する行為があった場合は、評議員会の議決によって除名することができる。

第8章 補 則

第29条 この会の運営に必要な規則、細則は別に定める。

付 記

昭和49年6月15日 一部改正

昭和50年6月7日 一部改正

平成19年5月27日 一部改正

令和4年5月6日 一部改正

慶 弔 規 定

第1条 会員に弔事があったときは、下記により弔意を表すものとする。

会員死亡の場合は香料5万円を贈る。

第2条 前規定外で、特に考慮する場合は生じたときには、役員会において処理するものとする。

この規定は昭和50年6月7日より適用する。

付 記

昭和55年6月7日 一部改正

昭和63年6月4日 一部改正

平成5年5月22日 一部改正

平成19年5月27日 一部改正

宇都宮市教職員協議会役員選挙規則

- 第1条 この規則は、宇都宮市教職員協議会規約第21条の規定に基づき、本会役員選挙に必要な事項を定める。
- 第2条 役員選挙は、毎年総会前に行う。
- 第3条 役員選挙を行うときは、選挙管理委員会をおく。
- 第4条 選挙管理委員会は、別に定めるところによって選出された選挙管理委員によって構成する。ただし、役員立候補者は選挙管理委員になることはできない。
選挙管理委員の任期は1年とする。
- 第5条 選挙管理委員会に、委員の互選による委員長を1名おく。
- 第6条 選挙管理委員会は、次のことを行う。
 - 1 選挙の公示
 - 2 立候補の受付、公示
 - 3 投票および開票の立会人、書記の任命
 - 4 当選者の確認と発表
 - 5 その他必要な事項
- 第7条 定時選挙の公示は、投票期日前10日までとし、会員に通知する。
- 第8条 選挙管理委員会は、その選挙当日以外の事務を事務局長に依頼することができる。
- 第9条 立候補する場合には、決められた立候補届けに所定の事項を記入し、投票期日7日前までに選挙管理委員会に届出なければならない。
- 第10条 役員に欠員が生じたときは、補欠選挙を行う。ただし、残任期間二分の一以下の場合は行わない。
- 第11条 補欠選挙は、定時選挙と同じ手続きによって行う。
- 第12条 選挙は、会員の直接秘密の投票による。
- 第13条 選挙は、選挙管理委員会の定める投票用紙を用い、無記名によって行う。
- 第14条 投票所は各学校で、投票用紙を密封して、直ちに選挙管理委員会に送付する。
- 第15条 開票は、事務局において行い、投票者の過半数を得た者で、得票数の多い者より当選者とする。
ただし得票同数のときは、抽選によって決める。
- 第16条 立候補者が、定数を超えない場合には、信任投票を行う。この場合投票者の過半数の信任を得なければ当選者とならない。
- 第17条 この規則の定めるものの外、選挙に関し、必要な事項は、選挙管理委員会で定める。
- 第18条 規約第19条ただし書きに規定する投票については、本規則第6条第1号および第7条第8条、第12条から第14条までの規定を準用する。